

「ああ、究極の頭蓋骨マッサージ！」

自然療法がブームである。マッサージをはじめ、薬などの投与のない自然療法が話題を呼ぶ中、またまた興味深いものが登場した。「頭蓋骨マッサージ」だ。頭蓋骨の歪みを調整し、ホルモンなどのバランスを整えるという。それは、一体、どんなものなのか…。



中でズレたりすれば、体のバランスが崩れ出し、内臓疾患から肉体精神の疲労などの数多くの体調不良の原因になります。それを防ぐため頭蓋骨の形の調整を行おうというのが本療法なのです

雑誌の編集に携わる25歳の女性Aさんは、日常のストレスなどから慢性の腰痛に悩まされてい

どの弊害があるため、あくまでソフトに、が基本です」。

さあ、いよいよ頭蓋骨マッサージ。まず耳全体をゆっくりと揉み、引っ張るなどの刺激を与える。耳の後は、こめかみの部分。ゆっくりとまわしたり押ししたりと、全く強い刺激には見えない。頬や顎など頭蓋骨全般の指圧が繰り返されるが、Aさんは、あまりの心地良さにどうやら居眠りをしているようだ。

ちょうど全体で60分ぐらいで終了。Aさんの表情もスタートより明るく見える。

「全く痛みのない心地よいマッサージでしたが、頭の奥や首、全身に効いてくるのが分かりました。すごくスッキリして腰の痛みもひいた感じです。これはいいですよ」(Aさん)。

大島氏によれば、こうした治療を1週間に1度のペースで、3ヶ月間続ければ体質改善が計れるという。特にホルモンバランスの正常化は様々な面で、不調の原因を取り除いてくれるという。継続次第では大きな疾患が治ることもあるというので、興味を持った人は問い合わせしてみたら如何だろう。

取材に伺ったのは、新宿御苑駅そばにある「可奈治療院」。エレベーターを上がり、入口に立つと、奥から適度な音量のヒーリング音楽が聞こえ、なんとも心地良いお灸の匂いが漂ってくる。穏やかな表情で出迎えてくれた鍼灸師の大島一哲氏にすすめられ待ち合い室に腰をおろすと説明が始まった。

「頭蓋骨マッサージは正式には頭蓋バランス療法と言い、アメリカで生まれたカイロプラクティック(腰痛や手足の障害を脊椎の調整で改善する民間療法)の最新技術です。私自身は針灸が専門なのですが、疾患を治すため、数年前から取り入れています」(大島氏、以下同)。

カイロ…といえば、関節音を鳴らすほどの痛さを想定するかもしれないが、氏によれば最近ではソフトな刺激で行うのが流行だという。なんとなく頭蓋骨マッサージが激しいものだと思っていたが、見当違いのようだ。

「頭蓋骨は24個の骨でできています。それらは組み合わせられ一つの骨となり、脳を守っています。しかし頭蓋骨の動きはそれだけではありません。耳にある側頭骨は正常な呼吸活動を司っていますし、目の横にある蝶形骨はホルモンの分泌や自律神経の安定を担っているんです。そのため、頭蓋骨の組み合わせが、日常生活の

今回、彼女にこの頭蓋骨マッサージを体験してもらった。

用意されている病衣に着替え、ベッドに横たわると、大島氏はおもむろにAさんの脈を計りはじめた。

「最初に血液循環の状態を診ることで、その人の身体がいまどんな状態にあるのかを把握します。例えば血液の流れが弱ければ、腎臓や消化器に問題がある可能性があり、それがどう身体バランスに影響を与えているかを見極めます。その後、マッサージやお灸などを用いて、まずは心身をリラックスして戴きます」。

いきなり頭蓋骨へのマッサージがされると思っていたAさん。少しホッとした様子。背中など身体を中心から全身へ、ソフトな指圧を行い続いては背中へのお灸だ。

「腰が痛いとのことですが、彼女の場合はちょっと平坦な感じになっているのが原因ですね。ショックを吸収する背骨のカーブがなくなってきたんですね」。

お灸は葉巻きのように巻いたものを使い、患部のそばにあてる。熱が放射され、肌には赤みが増しているのが分かる。うつ伏せのAさんは気持ちよさそうだ。

「刺激が強すぎると、筋繊維をきってしまうな

可奈治療院

